

とうべつ

手にとって ^{ぐ~っと}good 身近に



WEB版はこちら

議会だより



No. 210

令和4年8月1日発行

CONTENTS

5月臨時会・6月定例会

道の駅へコンビニ出店、太美の地中熱活用 p. 2

・総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会

7人の議員が町の考えを質す p. 5

- ・手厚く切れ目のない子育て支援を
- ・役場新庁舎の建設
- ・民間の力を活用したまちづくりを
- ・町の知名度を上げる情報発信を
- ・今後の事業の見通しは
- ・農産物の生産が危うい、対策を
- ・新庁舎建設費用は既存事業に影響

道の駅運営 より緊密な連携を、3年ぶり議員研修会 . . . p.12

5月臨時会・6月定例会



北欧の風 道の駅とうべつ で働く方々 ((株) tobe 提供)

総務文教常任委員会（5/20、6/16）、産業厚生常任委員会（5/20、6/17）を開催し、5月臨時会、6月定例会に係る議案や報告について町から説明があり、質疑を行いました。特に道の駅へのコンビニ出店、ロイズタウン駅前広場歩道のロードヒーティングについて多く質疑がありました。

道の駅へ大手コンビニ

道の駅へのコンビニ出店に係る補正予算が計上され、既存テナントへの影響、コンビニ利用客をどのように物販エリアに引き込むかなど、多く議論が交わされました。

産業厚生 既存テナントへの影響

問 道の駅に入るコンビニは、1日50万円、1年で1.8億円の売上を想定しているとのことだが、既存のテナントや道の駅に商品を納品している町内事業者などへの影響はないのか。

答 コンビニは(株)tobeがフランチャイズ経営するため、商品発注の際、既存テナント等と重複するような商品は、数量を落として発注するようにしていくと(株)tobeから聞いている。

本会議 既存テナントと連携して

※p.13トピックスにも掲載しています。

問 既存テナントや取引先への影響がないよう、(株)tobe、既存テナント、取引先と連携して取り組む必要があるのでは。

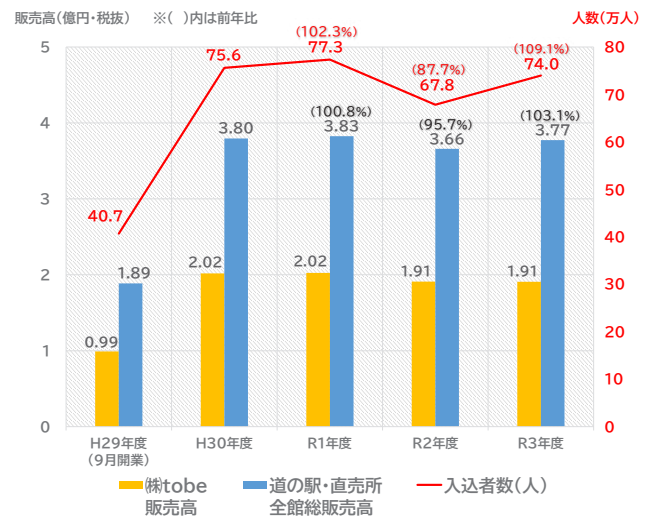
答 (株)tobeとテナント等の間では、道の駅とコ

ンビニの客層は異なると互いに認識した上で、コンビニ客をどう引き込むか連携していくと合意している。マイナスの影響が出ないよう、(株)tobeを中心に道の駅を運営していくとのこと。



コンビニの出店予定箇所（写真右側）

※大きな看板等は掲げられず、外観は変わらない。



道の駅とうべつ 販売高・入込者数状況

総務文教 商品開発などの計画は

問 大手コンビニのノウハウで、商品が全道展開されると期待しているが、商品化の計画や今後の予定は。

答 黒豆を使ったパンや米粉を使ったドーナツな

ど、既に商品化に向けた話が出ており、町産品の種類や必要量を含めた話を始めている。目標としては、来春のコンビニ開店時に、第1弾の商品をラインナップできるように進めていきたい。

産業厚生 6次産業化へ向けて

問 自ら商品に付加価値を付け、販売する6次化の趣旨から言えば、商品開発をコンビニへ丸投げと

答 今回は町内加工につながらないかもしれないが、企業の力を借りた商品化も必要。コンビニはあくまで1つの方法。工事負担は今回限りだが、6次産業化に向けて、他の方法も追及していく。

デジタル化へ向けた動き

総務
文教

高度無線環境の事業費縮減

問 ※1
光ファイバー経路を20%、電柱新設を90%縮減できたとのことだがどう代替したのか。既存の電柱が使えるのか。

答 電話線と同経路の計画だったが遠回りであるこ

と、住宅のない山間部も対象としていたこと等から経路見直しを図った。また、新規に開発されたケーブルの採用が間に合い、既存の電柱と一緒に乗せられるようになり、大きく縮減できた。

産業
厚生

マイナンバーカード普及促進

問 町の現在のマイナンバーカード交付率は。高齢者の交付率が低いなら、スマホ教室で手続きを行うなどを検討しては。また、カードは役場で受け取るが、平日昼間しか対応していないのか。

答 6月1日現在、交付率37.1%で、70代以上が低い傾向。シニア向けスマホ教室でチラシを配布し、今後も連携する予定。また、受け取りは要予約だが、火曜と木曜は午後6時半まで対応。

地域資源活用と地域活性化



整備が進むロイズタウン駅前広場（当別太）

総務
文教

太美の地中熱で融雪

問 ※2
ロイズタウン駅にヒートポンプを設置し、地中熱を用いた歩道の融雪を行う事業について、西当別の方々から非常に期待されているが、これを太美駅にも拡大していく考えはないか。

答 太美地区に地中熱があると分かってから、道の駅等で使用し、データを集められるようになってきたが、融雪について、まずはロイズタウン駅での効果を検証し、次の施策へつなげていきたい。

総務
文教

一般コミュニティ助成事業

問 令和4年度は、蕨岱町内会の災害対応等の備品購入要望が採択されたが、この助成は、いろいろな町内会へ順番にされているのか。行政推進員会議等々で周知はされているのか。

答 自治総合センターの補助制度で毎年秋頃に各町内会長へ照会している。1年度に1団体のみ申請となるため、申請が複数ある場合は、状況を見て判断する。制度の周知は広く行っている。

※1 光ファイバー…光の物理的な性質を利用して信号を伝えるケーブル。

※2 ヒートポンプ…地中や大気中などの熱を集めて移動させる仕組み。

とうべつ学園 グラウンド整備

総務
文教

グラウンドの芝生と土

問

とうべつ学園のグラウンド整備について、最終的に芝生と土がどのような形で配分されるのか。また、当別中学校の旧校舎解体とグラウンド整備は、それぞれいつ頃終了する予定か。

答

グラウンド全体 2万9,195㎡のうち1万5,050㎡、約51%が芝生になる予定である。校舎解体工事が令和5年1月31日、グラウンド整備が令和5年11月15日に完了する予定である。



とうべつ学園グラウンド部分（下川町）

感染症対策と福祉助成

総務
文教

学校の抗原検査キット

問

購入する抗原検査キットは児童生徒用か職員用か。また、購入数はいくつか。4月、とうべつ学園で感染爆発が起きたが、当時、抗原検査キットはあったのか。あったとしたら使用したのか。

答

キットは職員も子どもも使うもの。60個を購入予定。4月当時は関係機関から20個ほど集めて対応したが、キットを使い状況を把握する範疇を超えており、そこまで使用はしていなかった。

総務
文教

介護タクシーも支援対象

問

一般旅客自動車運送事業者支援事業について、一般旅客自動車を対象とのことだが、町内の介護タクシー事業者は対象になるのか。

答

一般乗用旅客自動車運送事業の許可を得ている介護タクシー事業者についても、対象としている。

産業
厚生

子宮頸がんワクチン助成

問

接種時期を逃した方への接種について6月広報に掲載されたが、今回の補正予算については、これとはまた別に、自費で接種していた方にお金を還付するなどの周知ができるのか。

答

子宮頸がんワクチンは国で積極的勧奨を控えてきたが、令和3年11月頃から再開の動きが出ており、町も同様の動きをしている。今後、還付など、より詳しい情報を周知していく。

介護サービス事業特別会計の赤字

令和3年度介護サービス事業における約2,544万円の収支不足について、令和4年度会計から繰り上げ補填すると説明がありました。

不足の要因は、訪問介護の利用回数大幅減、通所介護の1日平均利用者数の減、令和3年度はコロナ関係の交付金がなかったことなどです。ここ数年の収支悪化から、町直営の維持や事業縮小について検討を行い、その検討にあたっては利用者を第一に考え、町内事業者の負担が増えないように総合的に判断していくとのことでした。

【その他の主な質問項目】

感染症対策用アクリル板の購入枚数と使用場所（総務）、バス停留所の自動音声案内導入事業（総務）、庁内LAN更改整備（総務）、新型コロナウイルスワクチンの廃棄の有無（産業）、地域集会所の負担軽減支援（産業）、道の駅の自動販売機の収入見込み（産業）、コンビニ出店による道の駅の外観への影響（産業）

一般質問

佐々木 常子 議員



ここからは

一般質問 7人の議員が登壇し、町政に対する質問をしました。

質問のねらい

手厚く切れ目のない子育て支援を

本年度から町でも産後ケア事業が始まったが、小さく生まれた赤ちゃんとそのお母さんを孤立させないためのツールとして、低出生体重児の発育曲線や先輩ママの助言などが載っている「リトルベビーハンド

ブック」の導入が重要である。また、3歳児健診の視覚検査において、弱視の早期発見に有用な「屈折検査機器」の導入が必要である。弱視は早期発見できれば治療が可能であるため、迅速な機器の導入が求められる。



視力検査器具

ここが聞きたい

3歳児健診に屈折検査を

問 乳幼児の弱視等は早期発見すれば治療が可能であり、屈折検査機器はその弱視等の検出に優れたもの。厚生労働省による半額補助事業を利用するなどして、導入するべきでは。

答 他自治体の導入実績から早期治療につながる成果が確認され、有効性が高いと認識。視覚検査の精度向上は子育て施策充実にもつながる。導入や検査実施方法の見直し等を検討していく。

ここが聞きたい

リトルベビーハンドブック

問 一般的な母子手帳は低出生体重児への配慮がなく、記入する保護者が苦痛を感じる場合がある。低出生体重児の発育曲線や先輩ママの助言が載ったリトルベビーハンドブックが必要では。

答 低出生体重児は、関係機関の連携した支援が必要であるため、広域の医療機関等で活用できる統一されたものが必要。町としては道に要望していく考えである。



苫小牧市リトルベビーハンドブック(苫小牧市提供)

ここが聞きたい

スクールバスの通年利用を

問 スクールバスは通学距離 2 km 以上でも小学3年生以上は冬期間のみ。小学3年生以上でも自転車の扱いが心もとない子どもおり、保護者も心配している。小学6年までは通年利用とすべきでは。

答 スクールバスは国の規則に準じた運営をしており、国の基準を超えると、国の支援が受けられないことや、子どもの体力低下等につながる恐れもあるため、運行はこれまで通りとしたい考え。



スクールバス



一般質問

澁谷 俊和 議員

質問の
ねらい

今後の事業の見通しは

とうべつ学園の建設が終わったが、今後も役場庁舎や町営住宅の新設、上下水道や橋梁の老朽化など、公共施設へ多額の支出が予想される。その見通しを明らかにすることが町民の判断に影響を与える。特に

町営住宅新設については、具体的な見通しを示すことで、入居者は不安がなくなり、今後の身の振り方も考えられるのではないかと。多くは検討中かと思うが、分かることから1日も早く発表すべきではないか。

ここが
聞きたい

入札工事の高い落札率続く

問 99.69%、98.59%など落札率の高い工事が報告されている。業界筋や学者の間では、95%以上が続くのは予定価格漏えいや談合の可能性があるかと指摘。町長はどう考えているか。

答 以前にも、予定価格設定は適正と前町長から答弁したが、私も同じ考えである。今後も入札における透明性、競争性、公平性、経済性を確保し、適正に行われるよう、その姿勢を貫いていく。

ここが
聞きたい

最近の政策カタカナが多い

問 デジタルファーストやチャイルドファースト、クオリティファーストなど、横文字ばかりの政策が出ており、年配の人には分かりづらい面がある。大枠が分かるように日本語も必要では。

答 日本語訳が難しい、既に一般的という用語はカタカナを使用。難しい用語は説明を加えるなど工夫している。町民理解が何よりも重要なため、今後も分かりやすく伝えるよう心がけていく。



末広団地

ここが
聞きたい

町住建て替えを急ぐべき

問 町営住宅の建て替えに大賛成だが、今後の見通しを示さなければ、入居者は将来の身の振り方が決まらず、不安な生活を送ることとなる。一日も早く、具体的に今後の見通しを示すべきでは。

答 今後の計画等についてはホームページへ掲載するなど周知を図っていく。入居者に対しては、引き続き移転時期、移転先、新たな家賃設定など、丁寧に説明を行い、不安を取り除くよう努める。

ここが
聞きたい

冬場の除排雪対策

問 今年2月にも一晩で40数cmという例年にない大雪があったが、人口増を図る町としては、このような事態が続いては大変である。全町民が安心できる除排雪対策の具体的な展望を示しては。

答 この2年を踏まえた計画的な除排雪実施に向け、発注方法や地域との協働など広く検討を行っている。今後は課題を精査し、8月には新たな当別モデルを固め、9月議会で具体的に示したい。



排雪作業の様子

【その他の主な質問項目】

新庁舎建設費用や上下水道更新費用の見通し など

一般質問

山田 明 議員



質問の
ねらい

役場新庁舎の建設

基本構想案が示されて以降、多くの町民がこの事業に関心を持っており、町民からさまざまな意見を耳にする。特に若い世代で活発に議論されている。そこで検討委員会での検討状況、昨今の世界情勢及び経済動

向による建設への影響や、庁舎建設と関連した中心市街地の在り方、さらに駅前に建設予定の民間施設の活用について、町長の考えを伺った。

ここが
聞きたい

検討委員会の検討状況

問 町は新庁舎建設検討委員会を組織し、現在、基本構想素案に基づき協議を進めていると捉えている。これまで2回検討委員会を開催したようだが、その検討状況や検討内容は。

答 今年2月開催の第1回では、基本構想素案の説明と意見交換を行っており、6月開催の第2回では、想定規模、複合化等の説明と意見交換が行われ、活発な議論がされている。

ここが
聞きたい

経済動向による影響は

問 昨今の世界情勢を見ると、社会全体が不安定な状況が続いている。原油高、人手不足、円安など経済動向も見通せない状況が続いているが、庁舎の早期建設が必要との考えに変わりはないか。

答 庁舎は防災上重要拠点であり、早期建設が必要との考えは変わらない。しかし、将来的な負担を伴う事業であるため、規模感や複合化等の検討に当たっては、慎重な対応が必要と考えている。



J R 当別駅

ここが
聞きたい

中心市街地の在り方

問 検討委員会では候補地についても議論されており、町長が総合的に判断していくと考えているが、庁舎建設と関連した中心市街地の在り方については、どのように考えているか。

答 候補地は駅周辺の利便性を高める目的から、都市機能誘導区域内とした。新庁舎を契機に都市機能を集約する中心市街地として、駅周辺を人の流れや賑わいが生まれるエリアにしていきたい。

ここが
聞きたい

民間施設の活用

問 新聞報道によると駅前に建設予定の民間施設の活用について話題となっていた。中心市街地の活性化に向けた取組として検討されていると考えるが、町長の考えは。

答 事業者からは、まちづくりに協力したいとの意向を伺い、民間施設に図書館などの公共機能を持たせることができれば、庁舎のコンパクト化やコスト低減につながる。具体的な協議を進めたい。



当別町図書館



一般質問

鈴木 岩夫 議員

質問の
ねらい

農産物の生産が危うい、対策を

4月の感染拡大を二度と経験しないために方策の検討が必要だ。肥料、飼料、燃料の高騰が経営を圧迫し、来年度以降の農産物生産を危うくしている。再生可能エネルギーの推進は、地産地消、地域循環型で進める

べき。3月議会では、全議員の提案でロシアによるウクライナ侵略に対する決議を採択した。力による現状変更はいかなる国にも認められない。当別町も、「非核平和都市宣言」を今こそ宣言する時期ではないか。

ここが
聞きたい

医療機関への支援強化を

問 医療機関への支援を強化し、感染者や疑いのある人が、十分な医療と検査が受けられるように国に要望すべきであり、同時に町としてもしっかり対応すべきでは。

答 新型コロナ蔓延以降、医療機関には継続的に支援している。4月の感染拡大の収束後、医師懇談会を開き、課題の共有等も行った。引き続き、必要な支援を実施し、国や道へ要望も行っていく。

ここが
聞きたい

緊急対策を国に求めるべき

問 肥料、飼料、燃料の高騰に対する町独自の対策事業を高く評価したい。これらの高騰は農家等の経営を圧迫し、来年度以降の農産物生産を危うくしているため、国に緊急対策を求めるべきでは。

答 6月議会で、町独自に認定農業者を直接的に支援する補正予算を計上。国でも肥料製造業者への支援などが行われる予定であるため、国への要望は今後の情勢を踏まえて検討していく。



当別町の自然

ここが
聞きたい

地産地消、地域循環型で

問 巨大な林道を必要とするなど、これ以上環境破壊を進めるような「再生可能エネルギー」は進めるべきではないのでは。

答 環境破壊につながる再エネは進めるべきでない

が、現行の法律上、町に建設を中止する権限はなく、あくまでも国の権限である。これまで町民の声や議会の意向を国等へ届けてきたが、加えて法整備の必要性も含めて国に働きかけていく。

ここが
聞きたい

非核・平和都市宣言を

問 3月議会で、ロシアのウクライナ侵略に対する決議を全議員で提案し採択とした。力による現状変更はいかなる国にも認められない。今こそ「非核平和都市宣言」をする時期ではないか。

答 戦争のない平和な国、地域でありたいという思いは同じである。平和都市宣言は、町民の総意はもちろん、議会とも歩調を合わせて検討していきたい。



非核・平和へ向けて

【その他の主な質問項目】

新型コロナウイルス検査の頻回実施、水田活用の直接支払交付金の見直しによる影響 など

一般質問

櫻井 紀栄 議員



質問の
ねらい

民間の力を活用したまちづくりを

時代とともに生活スタイルは変化している。若年層の町内流入を見据え、新しいライフスタイルと価値観に寄り添った事業の見直しを目指し、住民と事業主が連携をしながら主体的な参画ができるまちづくりの

ために、①いつでも使用できるベビーケアルーム、②ゴミ問題と幼児期からの環境教育について質した。



道と川の駅 花ロードえにわに設置されているベビーケアルーム (本人提供)

ここが
聞きたい

ベビーケアルーム設置を

問 子ども連れでもストレスなく外出できるように、ふれあい倉庫や駅などへ設置しては。また、公民連携での整備が重要と考えるが、事業者向けに設置補助事業を検討しては。

答 既に道の駅、ゆとり等々に設置。さらなる設置は可動式も含めて検討を加える。民間へは、補助というより、社会の一員として、さらに子育て支援に取り組んでもらえるよう啓発に努めていく。

ここが
聞きたい

脱プラスチック包装

問 脱プラを町全体で推進するため、ふれあい倉庫等の野菜販売からプラスチック包装をやめてはどうか。また、町民の意識向上のため、町の広報でゼロカーボンシティの特集記事を作成しては。

答 鮮度保持、衛生上の観点から、代替品が導入可能かも含めて社会に遅れをとらないよう進めていきたい。また、広報の特集などを活用しながら周知・啓発していきたい。

ここが
聞きたい

企業立地優遇制度の拡充を

問 住民サービス向上に係る事業は町単独実施が難しく、公民連携が重要。そのためにも、今後町に進出してくる企業の支援が必要となるので、企業立地優遇制度の拡充が必要ではないか。

答 公民連携で事業を行う場合は、企業立地促進条例ではなく個別具体的な対応を取る。なお、本条例は、平成30年に業種の拡大、要件の緩和、優遇措置の拡充をしたので、見直しは考えていない。

ここが
聞きたい

生ごみ堆肥化の拡大へ

問 町ではコンポストの補助事業を行っているが、対象は屋外用。庭がない家庭は利用できない。屋内用コンポストは対象になるのか。また、商品を取り扱う事業者へ商品の見直しを呼びかけては。

答 屋内用のコンポスト容器についても補助の対象となる。また、商品の最終判断は事業者。町としては屋内用コンポストも補助対象だということ登録販売店に対し周知をすることにとどめる。

ここが
聞きたい

こどもへの環境教育を

問 環境教育について、ゼロカーボンシティ推進計画において一貫した取り組みを行っては。

答 計画には町民対象の環境教育について盛り込まれると聞いているので、学校との連携を検討していきたい。



一般質問

佐藤 立 議員

質問の
ねらい

新庁舎建設費用は既存事業に影響

役場新庁舎は、まちづくりの拠点としてこれから数十年利用する重要な施設であることから、様々な観点からの検討が必要。また、町長が掲げる「チャイルド・ファースト」及びこれまでの町の施策と、「子ども

にやさしいまち」の共通点を明らかにし、長期的展望に立ち、総合的かつ計画的に着実に推進していくために、規範性と実効性を持つ行政運営の指針を設けることの必要性を問う。

ここが
聞きたい

新庁舎建設費用の影響は

問 新庁舎整備に係る費用は、歳入に変化がないとした場合、他の事業を見直し、支出を削減して捻出すると考えてよいのか。

答 建設費捻出にあたっては、補助金や基金を最大限活用することはもちろん、リース料、町債の返済には、既存事業の見直しや削減によって財源を確保していく調整も当然必要と考えている。

ここが
聞きたい

環境変化を見極めてから

問 庁舎をめぐる環境の変化を十分に見極めた上で新庁舎を建設するために、一定程度の期間を空けてから新庁舎建設を行うことも1つの選択肢ではないか。

答 役場庁舎は早期建設が必要であるが、将来的な負担や環境変化に対応するため、民間施設の公的利用など、代替的な手段も並行して検討していきたいと考えている。



現在の役場庁舎

ここが
聞きたい

建物は明確な仕様を定めて

問 ライフサイクルコスト全体で事業費を削減するためには、複数の候補を比較検討した上で、断熱性能やメンテナンスの容易さなど明確な基準を定める必要があるのではないか。

答 概算事業費の算出にあたり、ライフサイクルコストを踏まえた検討が重要と認識している。また、断熱性能やメンテナンスの容易さ等の性能基準設定は、設計に向けた段階で整理していきたい。

ここが
聞きたい

子どもにやさしいまちとは

問 町長が掲げるチャイルド・ファーストは、私が考える、皆でのまちづくり、子どものまちづくり参画、子どもの遊びの環境と機会の保障を目指す「子どもにやさしいまち」と同じ方向性か。

答 町の計画等にも子どもの環境について示しており、チャイルド・ファーストの方向性と合致するもの。子どもにやさしいまちが、これと同じならば、目指す方向性に大きな違いはないと考える。

ここが
聞きたい

行政運営の指針を

問 「チャイルド・ファースト」を着実に推進していくために、規範性と実効性を持つ行政運営の指針を設けるべきでは。

答 第2期子ども・子育て支援事業計画がチャイルド・ファースト推進の指針ともなり得るため、これに基づき施策を行う。

【その他の主な質問項目】

新庁舎候補地・新庁舎へのベビーケアルームの設置、新庁舎建設検討委員会のオンライン配信 など

一般質問

山崎 公司 議員



次のページは

議案の審議結果

本会議では多くの報告や議決が行われました。

質問のねらい

町の知名度を上げる情報発信を

町の地価公示価格は、札幌近郊で唯一、住宅地、商業地共に平成11年から20年以上下がり続け、住宅地平均価格はピーク時の3分の1以下となった。より町の知名度を高める情報発信ができないか質した。開

業5年目となる道の駅とうべつは、じゃらん道の駅ランキングで8位を獲得したが、さらなる改善へ向けたように努力しているか。コロナ禍における「新しい日常」の中、行政サービスはどう変化するか質した。

ここが聞きたい

地域と共に情報発信を

問 町の地価は札幌近郊で唯一20年以上下がり続けている。札幌に近い優位性はあるが、知名度が不足。全国で知られる町内ブランドである企業や学校、地域と共に情報発信を行っては、

答 町を知ってもらうツールとして、企業、学校、地域を活用することは重要と捉えている。町内ブランドを生かした情報発信の視点を踏まえ、町の魅力度向上に努めていきたいと考えている。



ゆとりの窓口

ここが聞きたい

ホームページリニューアル

問 コロナ禍により新しい日常が定着する中、4月に町ホームページがリニューアルされ、2カ月が経過。住民の使用頻度や住民の目線を重視しているか。伝えたいことが十分伝わっているか。

答 昨年同時期に比べ閲覧数は約1.8倍に増加するなど、町の情報に触れてもらう機会が増えてきた。まだ慣れない方もいると思うが、今後もより見やすいホームページ作りに努めていく。

ここが聞きたい

道の駅ランキング第8位

問 開業5年を迎える道の駅とうべつは、じゃらん道の駅ランキングで、昨年同様8位を獲得。高く評価している。今後、さらに道の駅ファンを満足させるため、どのような努力をしているのか。

答 食事などの高評価を受けた部門をさらに磨き、高評価が得られなかった観光情報スペースには工夫を凝らし、道の駅をハブとした町内の交流人口増加につなげていくことが必要と考えている。

ここが聞きたい

窓口サービスの転換

問 従来の窓口サービスは、デジタル化を前提として、非対面、人の分散化、手続きの集約化、省力化、簡略化の観点から見直す必要があるのでは。

答 行政手続オンライン化の対象27業務のほか、要望の多い例えば住民票コンビニ交付等の検討を進める。今後も先進事例を参考に、利便性向上を意識し、費用対効果を見極めて検討していく。

ここが聞きたい

企画部から経済部へ

問 道の駅の所管部署が、設立当初の企画部から経済部に移管された。その理由と狙いは。

答 (株)tobeが6次産業化を推進するため、農業・商工業所管の経済部に移管。経済部各担当と連携をさらに深める目的。

【その他の主な質問項目】

公示価格低迷による町民・行政への影響、シニア向けスマホ教室の参加者の反応 など

議員研修 3年ぶりに議員研修開催

7/6 北海道町村議会議員研修会

感染症の影響から、令和元年度以降開催されていなかった議員研修会が、3年ぶりに開催されました。感染対策のため、全道の町村議会を2部に分けて、短時間での研修となりました。

研修では、政治ジャーナリストとして知られる泉宏^{いづみひろし}氏から「参議院最終情勢分析と選挙後の政局展望」を演題にご講演いただきました。



札幌コンベンションセンターにて

議員研修 当別町・新篠津村合同研修

7/19 石狩町村議会議員研修会

新篠津村議会との合同議員研修会は、コロナ禍においても、オンラインを活用するなどして開催してきましたが、令和4年度は、感染対策を徹底した上で、一堂に会しての開催となりました。

研修では、北海道農政事務所長である山田英也氏から「米政策の推進状況について」、北海道農政部生産振興局農産振興課水田担当課長である佐々木秀弥氏から「水田活用の直接支払交付金の見直しに伴う北海道の対応について」をそれぞれ演題にご講演をいただきました。



しんしのつ温泉たっぴの湯にて

令和4年第1回臨時会

日程：5月20日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

傍聴なし 議会中継視聴回数 158回 (7/21 現在)

結果	掲載ページ
【行政報告】 ※行政報告のため、質疑や採決は行われません。	
町内における新型コロナウイルスの感染状況等について	— —
【議員提案】	
当別町議会委員会条例の一部改正について	◎ —
【専決処分】	
令和3年度一般会計補正予算(第16号) 感染防止対策協力支援に伴う費用を増額補正し専決処分したので、報告し承認を求めるもの	◎ —
北海道公設光ファイバ整備推進協議会高度無線環境整備工事請負契約の変更について 北海道公設光ファイバ整備推進協議会高度無線環境整備工事請負契約金額の変更について専決処分したので、報告し承認を求めるもの	◎ p.3
令和3年度一般会計補正予算(第17号) 法人事業税交付金等の確定により、増額補正し専決処分したので、報告し承認を求めるもの	◎ —
当別町部設置条例の一部改正について 部及びその分掌事務を改めるための本条例の一部改正	◎ —
当別町税条例等の一部改正について 地方税法等の一部改正に伴う本条例の一部改正	◎ —
当別町都市計画税条例の一部改正について 地方税法等の一部改正に伴う本条例の一部改正	◎ —
【補正予算】	
令和4年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号) 2,544万円を増額し、総額を9,151万円とするもの	◎ p.4
【契約】	
JR札幌線新駅駅前広場外舗装工事請負契約について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎ p.3
町道十五線外付属施設工事請負契約について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎ p.3
当別町一体型義務教育学校建設工事(グラウンド整備)請負契約について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎ p.4
当別中学校解体工事請負契約について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎ p.4
当別町総合体育館屋上防水改修工事請負契約について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎ —

令和4年第2回定例会

日程：6月15日～22日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

傍聴 8人 議会中継視聴回数 581回 (7/21 現在)

結果	掲載ページ
【行政報告】 ※行政報告のため、質疑や採決は行われません。	
情報公開制度の実施状況について	— —
【議員提案】	
森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書	◎ —
【報告】	
令和3年度当別町一般会計繰越明許費繰越計算書について 議決を経た繰越明許費に係る繰越額及び財源内訳について、地方自治法施行令の規定により報告するもの	◎ —

【人事案件】		
監査委員の選任について 米口 稔 氏が令和4年8月9日で任期満了となることから、新たに岸本 護 氏を選任するため、議会の同意を得ようとするもの	◎	—
【補正予算】		
令和4年度一般会計補正予算（第1号） 4億5,745万円を増額し、総額を140億2,500万円とするもの	◎	p.2 ～ p.4 p.13
【条例】		
当別町議会議員及び当別町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の一部改正に伴う本条例の一部改正	◎	—
当別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴う本条例の一部改正	◎	—
【その他】		
財産の取得について（職員用PC等一式） 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの	◎	—
北海道市町村職員退職手当組合理約の変更の協議について 北海道市町村職員退職手当組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの	◎	—
北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更の協議について 北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの	◎	—
北海道市町村総合事務組合理約の変更の協議について 北海道市町村総合事務組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの	◎	—
【請願・陳情】		
当別町新庁舎に関する陳情書の取り下げについて 令和4年第1回定例会（3月）にて総務文教常任委員会へ付託されていた本陳情について、提出者の申出により取り下げるもの 〔提出者〕太美地域活性化プロジェクトコアメンバー・発起人 岡田 隆範 他2名	取 下	—
《令和4年第1回定例会（3月）産業厚生常任委員会へ付託》 「水田活用の直接支払交付金見直し」の再検討を求める意見書の採択を求める請願書 〔提出者〕当別町農民同盟 委員長 堀 梅治 他4団体 〔紹介者〕当別町議会 議員 鈴木 岩夫 ※上記交付金見直しについて、地域実態の反映など再検討を求めるもの	継 続	—
《令和4年第1回定例会（3月）総務文教常任委員会へ付託》 町立当別小学校「跡」の利活用に関する陳情書 〔提出者〕特定非営利活動法人ゆめの種子トープ 理事長 堀江 三千代 ※図書館等の機能を備えた生涯学習施設として当別小学校跡の活用等を求めるもの	継 続	—
《令和4年第2回定例会（6月）総務文教常任委員会へ付託》 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の採択を求める請願書 〔提出者〕新日本婦人の会 当別支部 支部長 佐藤 美智子 他4団体 〔紹介者〕当別町議会 議員 澁谷 俊和、議員 鈴木 岩夫 ※上記条約への日本政府の参加・調印・批准を求めるもの	継 続	—
《令和4年第2回定例会（6月）総務文教常任委員会へ付託》 「2023年度地方財政の充実・強化に関する意見書」の採択を求める陳情書について 〔提出者〕自治労北海道札幌地方本部 執行委員長 名古屋 亜美 他1団体 ※十分な地方一般財源総額の確保を図ること等を求めるもの	継 続	—
《令和4年第2回定例会（6月）総務文教常任委員会へ付託》 当別町新庁舎に関する陳情書 〔提出者〕太美地域活性化プロジェクト コアメンバー 代表 岡田 隆範 他2名 ※新庁舎建設候補地へ西当別小学校敷地の追加等を求めるもの	継 続	—



《本会議での質疑》

道の駅へコンビニ出店 既存テナントへの影響は

【関連議案】

令和4年度一般会計補正予算（第1号）



道の駅とうべつ 物販エリア

◎ 大手コンビニエンスストアの出店を進めるにあたり、既存テナントや取引先へ影響が起きないように、(株) tobe はもちろん、既存テナントや取引先と緊密に連携して取り組む必要があるのではないかと。取り組み姿勢について説明していただきたい。

△ 道の駅を目指してくるお客様とコンビニエンスストアを目指してくるお客様とでは、客層が異なるのではないかと、(株) tobe、既存テナント、取引先では、お互いに認識している。その上で、コンビニを目指してきたお客様をいかに既存テナントや(株) tobe の物販エリアへ引き込むか、これをしっかり相互に連携して進めるように確認、合意している。それに向け、商品やメニューのブラッシュアップ※1を行い、既存テナントと(株) tobe の相乗効果がこれまで以上に図られるようになるとのことで、コンビニの出店についてご理解いただいたと(株) tobe から確認している。

既存テナントの撤退や取引先への懸念等は、それぞれ関係事業者からは大丈夫だろうと確認しており、間違ってもそうならないように(株) tobe 中心に道の駅をしっかりと運営していくと。逆に結束力が固まったものと町としても期待をしている。

※1 ブラッシュアップ… 技術や品質などを磨き上げて改善、改良すること。

議会のうごき（令和4年6月～7月）

6月 3日 会派代表者会議
8日 議会運営委員会
宮城県大崎市長・議会議長表敬訪問来庁
15日 議会運営委員会 議員協議会 第2回定例会
16日 総務文教常任委員会
17日 産業厚生常任委員会
20日 第2回定例会
21日 議会運営委員会 議員協議会 第2回定例会
22日 議会運営委員会 議員協議会 第2回定例会
議員協議会 議会広報特別委員会

7月 6日 北海道町村議会議長会議員研修会
7日 下川町議会行政視察来庁
8日 議会広報特別委員会
15日 議会広報特別委員会
19日 議会運営委員会
石狩町村議会議長会議員研修会
21日 北海道伊達市議会会派行政視察来庁
議会広報特別委員会
29日 宮城県議会会派行政視察来庁

8月臨時会・9月定例会のご案内

<8月臨時会>

予定 8月5日(金)

内容 補正予算審査など

<9月定例会>

予定 9月13日(火)～9月27日(火)

内容 補正予算審査、一般質問など

※本会議や委員会の傍聴が可能です。

議会インターネット中継

本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



※日程が決まり次第ホームページへ掲載します。

議場での傍聴について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議場の傍聴を制限しています。ご協力をお願いします。また、インターネット中継も行っているので、インターネット環境のある方は、可能な限りそちらをご利用ください。



傍聴席を制限

ご意見ご感想をお寄せください

議会だよりの編集について、ご意見・ご感想がありましたら、下記連絡先へご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

議会事務局

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町 58 番地 9
TEL 0133-23-3247 FAX 0133-23-4474
E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

議会広報特別委員会

委員長 五十嵐 信 子
副委員長 鈴木 岩 夫
委員 佐藤 立
委員 佐々木 常 子
委員 櫻井 紀 栄

編集後記

定例会で議員が行う一般質問は、質問のねらいも個性豊かで、さまざまな角度から町政へ意見を述べたり、提案を行っています。それぞれの議員が、質問内容について時間をかけて作成し、限られた時間で質問をしています。

また、6月定例会中の常任委員会では、補正予算として上程された6次産業化推進事業について、特に活発な議論が行われました。

町民の皆様の興味や関心に触れるものがあるかどうか、YouTubeに動画が残っているので、ご視聴いただければと思います。

議会広報特別委員会 委員 櫻井 紀栄

次回「とうべつ議会だよりの第211号」は本年12月に発行します。